

管理監督者研修 案内書

法律根拠

- ・現在、職場のＩＴ化、働き方改革関連法やパワハラ防止関連法の施行など労働環境が大きく変化しており、労務管理や作業指示などを行う課長・係長などの管理者は、労働基準法、労働契約法、労働安全衛生法、労働保険法、職場のメンタルヘルス対策、ハラスメント防止対策などの総合的な知識や、部下に指示・伝達するコミュニケーションスキルを必要としています。
- ・本研修では、元労働基準監督官が働き方改革により改正された労働基準法や労働安全衛生法等の内容と具体的な事例など、現在の労働環境を巡る状況を踏まえて解説するほか、精神保健福祉士が精神障害の知識、認知行動療法等のセルフケア、コミュニケーションスキルアップ演習、いじめ・嫌がらせ対策、ストレスチェック制度を活かした職場環境改善のためのグループ討議等の実践的な研修を行います。



管理監督者

【参考】

過去に実施した当研修のアンケート結果では、とても役に立った 79%、役に立った 21%と、受講された方全員のお役に立つことが出来ました。また、講習の内容が理解できた 82%、説明の仕方が分かりやすかった 93%の評価をいただき、もっと開催してほしい、グループワークで他業種の方と交流・意見交換ができて有意義だったなど好評を得ています。是非、この機会に受講してください。

受講資格

受講資格は特にありませんが、新しく管理監督者になれる方、管理監督者としてさらなるスキルアップを図りたい方等に向いています。

受講科目・講習時間

- 午前：労働基準法等の基礎知識及び労務管理上の留意事項、労働安全衛生法の基礎知識及び労働災害防止対策、労働保険制度等の概要(計 3H)
- 午後：過重労働対策及びメンタルヘルス対策、ハラスメント防止及びコミュニケーションスキルアップ演習、事例研究、職場環境改善グループ討議(計 4H)

受講料金 … 令和 8 年 2 月 1 日現在

- 一 般：受講料 11,000円、テキスト代 1,320円、合計 12,320円
- 会 員：受講料 7,700円、テキスト代 1,320円、合計 9,020円

その他

全科目を受講された方には、受講証明書を発行いたします。

従来、2日間コースで実施していましたが、2日間では管理者の受講が難しいという要望にお応えして、令和8年度は講義内容を集約して1日コースに変更しました。